

令和7年度

錦町水道事業会計補正予算書(第1号)

議案第 5 7 号

令和 7 年度錦町水道事業会計補正予算（第 1 号）

（総則）

第 1 条 令和 7 年度錦町水道事業会計補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第 2 条 令和 7 年度錦町水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 3 条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）		（既決予定額）		（補正予定額）	（計）
		収 入			
第 1 款	水道事業収益	200,089 千円		1,129 千円	201,218 千円
第 1 項	営業収益	127,325 千円		102 千円	127,427 千円
第 2 項	営業外収益	72,764 千円		1,027 千円	73,791 千円
		支 出			
第 1 款	水道事業費用	206,458 千円		482 千円	206,940 千円
第 1 項	営業費用	168,037 千円		462 千円	168,499 千円
第 2 項	営業外費用	37,420 千円		0 千円	37,420 千円
第 3 項	特別損失	1 千円		20 千円	21 千円
第 4 項	予備費	1,000 千円		0 千円	1,000 千円

（資本的収入及び支出の補正）

第 3 条 予算第 4 条本文括弧書中「不足する額62,077千円」を「不足する額62,724千円」に、「当年度分損益勘定留保資金62,077千円」を「当年度分損益勘定留保資金62,724千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）		（既決予定額）		（補正予定額）	（計）
		収 入			
第 1 款	資本的収入	96,181 千円		5,900 千円	102,081 千円
第 1 項	企業債	30,000 千円		5,900 千円	35,900 千円
第 5 項	他会計負担金	66,181 千円		0 千円	66,181 千円
		支 出			
第 1 款	資本的支出	158,258 千円		6,547 千円	164,805 千円
第 1 項	建設改良費	32,417 千円		6,547 千円	38,964 千円
第 2 項	企業債償還金	125,841 千円		0 千円	125,841 千円

(企業債)

第4条 予算第5条に定めた起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を次のとおり補正する。

(変更)

起債の 目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
水道事業債	千円 30,000	証書借入 (借入先) 財務省 地方公共団体 金融機構 銀行等	%以内 5.0 (ただし、利 率見直し方式 で借り入れる 資金につい て、利率の見 直しを行った 後において は、当該見直 し後の利率)	25年以内 (うち据置期間5年以内) 政府資金又は地方 公共団体金融機構 資金についてはそ の貸付条件によ る。その他の資金 については貸付先 と協議して定め る。ただし、水道 財政の都合によ り、繰上償還する ことができる。	千円 35,900	補正前 に同じ	%以内 補正前 に同じ	補正前 に同じ

(議会の議決を経なければ流用することができない経費)

第5条 予算第7条に定めた経費の金額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	9,391 千円	462 千円	9,853 千円

(他会計からの補助金)

第6条 予算第8条に定めた他会計からの補助金を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
一般会計からの補助金	93,769 千円	1,027 千円	94,796 千円

令和7年6月10日提出

錦町長 森 本 完 一

令和 7年度 錦町水道事業会計 予算実施計画(補正第 1 号)

収益的収入

(単位 : 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1. 水道事業収益			200,089	1,129	201,218	
	1. 営業収益		127,325	102	127,427	
		2. その他の営業収益	1,309	102	1,411	
	2. 営業外収益		72,764	1,027	73,791	
		2. 他会計補助金	27,588	1,027	28,615	

収益の支出

(単位 : 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1. 水道事業費用			206,458	482	206,940	
	1. 営業費用		168,037	462	168,499	
		3. 総係費	22,129	462	22,591	
	3. 特別損失		1	20	21	
		2. 過年度損益修正損	0	20	20	

資本的收入

(単位 : 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1. 資本的收入			96, 181	5, 900	102, 081	
	1. 企業債		30, 000	5, 900	35, 900	
		1. 企業債	30, 000	5, 900	35, 900	

資本的支出

(単位 : 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1. 資本的支出			158,258	6,547	164,805	
	1. 建設改良費		32,417	6,547	38,964	
		1. 水道施設整備事業費	30,000	6,547	36,547	

令和 7年度 錦町水道事業会計 予算実施計画明細書(補正第 1 号)

収益的収入

単位 : 千円

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	節		説 明
						区 分	金 額	
1. 水道事業収益			200,089	1,129	201,218			
	1. 営業収益		127,325	102	127,427			
		2. その他の営業収益	1,309	102	1,411			
	2. 営業外収益					1. 手数料	3	検査手数料
						2. 加入金	99	水道加入金
			72,764	1,027	73,791			
		2. 他会計補助金	27,588	1,027	28,615			
						1. 一般会計負担金	1,027	基準外繰入金

収益の支出

単位：千円

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	節		説明
						区分	金額	
1. 水道事業費用			206,458	482	206,940			
	1. 営業費用		168,037	462	168,499			
		3. 総係費	22,129	462	22,591			
						1. 給料	△ 45	
						2. 手当	507	期末手当△10 勤勉手当△8 時間外勤務手当525
	3. 特別損失		1	20	21			
		2. 過年度損益修正損	0	20	20			
						1. 過年度損益修正損	20	

資本的收入

単位：千円

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	節		説明
						区分	金額	
1. 資本的收入			96,181	5,900	102,081			
	1. 企業債		30,000	5,900	35,900			
		1. 企業債	30,000	5,900	35,900			
						1. 企業債	5,900	水道事業債

資本的支出

単位：千円

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	節		説明
						区分	金額	
1. 資本的支出			158,258	6,547	164,805			
	1. 建設改良費		32,417	6,547	38,964			
		1. 水道施設整備事業費	30,000	6,547	36,547			
						1. 水道施設整備事業費	6,547	配水管敷設工事5,900 配水管切離し工事647

給 与 費 明 細 書

1. 総括

(単位:千円)

区 分		職員数		給 与 費					法定福利費	退職手当組 合負担金	合 計
		特別職(人)	一般職(人)	報酬	給料	賃金	手当	計			
補 正 後	損益勘定支弁職員	7	1 (1)	2,234	3,101	0	2,910	8,245	1,442	166	9,853
	資本勘定支弁職員										
	合 計	7	1 (1)	2,234	3,101	0	2,910	8,245	1,442	166	9,853
補 正 前	損益勘定支弁職員	7	1 (1)	2,234	3,146	0	2,403	7,783	1,442	166	9,391
	資本勘定支弁職員										
	合 計	7	1 (1)	2,234	3,146	0	2,403	7,783	1,442	166	9,391
比 較	損益勘定支弁職員	0	0 (0)	0	△ 45	0	507	462	0	0	462
	資本勘定支弁職員										
	合 計	0	0 (0)	0	△ 45	0	507	462	0	0	462

備考 () 内は会計年度任用職員数

(単位:千円)

手当の内訳	区分	扶養手当	通勤手当	住居手当	期末手当	勤勉手当	時間外勤務手当	児童手当	合計
	補正後		24		1,098	923	865		2,910
	補正前		24		1,108	931	340		2,403
	比 較	0	0	0	△ 10	△ 8	525	0	507

2. 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説 明	備 考
給 料	△ 45	給与改定に伴う増減分		
		昇給に伴う増加分		平均昇給率 % (昇給期) (職員数) 4月 人 昇給期別職員数 7月 人 10月 人 1月 人
		その他の増減分	△ 45	職員数の異動状況 現に在職する その他 計 職員数 補正後 1 人 0 人 1 人 補正前 1 人 0 人 1 人
			△ 45	
手 当	507	制度改正に伴う増加分		
		その他の増減分	507	業務量の増加に伴う時間 外勤務手当の増額補正等 507
				扶養手当 0 時間外勤務手当 525 通勤手当 0 児童手当 住居手当 0 期末手当 △ 10 勤勉手当 △ 8
			507	

3. 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たりの給料

区 分	行政職給料表
補正後	平均給料月額(円) 257,400
	平均年齢(歳) 33
補正前	平均給料月額(円) 257,400
	平均年齢(歳) 33

(2) 初任給

区 分	一般行政職(円)	一般会計の制度
高 校 卒	1-5 188,000	1-5 188,000
大 学 卒	1-25 220,000	1-25 220,000

(3) 級別職員数

区分	行政職		
	級	職員数(人)	構成比(%)
補正後	1級		
	2級	1	100.0%
	3級		
	4級		
	5級		
	6級		
	計	1	100.0%
補正前	1級		
	2級	1	100.0%
	3級		
	4級		
	5級		
	6級		
	計	1	100.0%

(4) 昇給

区分			一般行政職
補正後	職員数(A)(人)		1
	昇給に係る職員数(B)(人)		0
	号給数別内訳	2号給(人)	
		4号給(人)	
		6号給(人)	
		8号給(人)	
	比率(B)/(A)(%)		0%
補正前	職員数(A)(人)		1
	昇給に係る職員数(B)(人)		1
	号給数別内訳	2号給(人)	
		4号給(人)	1
		6号給(人)	
		8号給(人)	
	比率(B)/(A)(%)		100%

(級別の標準的な職務内容)

区分	1級	2級	3級	4級	5級
行政職	主事の職務	特に高度な知識経験を必要とする業務を行う主事の職務	係長の職務、参事の職務及び町長が規則で定める職の職務	審議員、課長補佐、主幹の職務	課長又はこれと同程度の業務を処理する審議員の職務

(5) 特殊勤務手当

なし

(6) 期末手当、勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計(月分)	職制上の段階、職務の級等による加算措置
	6月(月分)	12月(月分)		
補正後	2.30	2.30	4.60	有
補正前	2.30	2.30	4.60	有
一般会計の制度	2.30	2.30	4.60	有

(7) その他の手当

区分	一般会計の制度との差異
扶養手当	同 ー
住居手当	同 ー
通勤手当	同 ー

令和7年度 錦町水道事業会計 予定キャッシュ・フロー計算書
(令和7年 4月 から 令和8年 3月 まで)

(単位：千円)

	金額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△ 12,201
減価償却費	114,457
固定資産除却費	
貸倒引当金の増減額（△は減少）	
退職給付引当金の増減額（△は減少）	
賞与引当金の増減額（△は減少）	△ 441
修繕引当金・その他引当金の増減額（△は減少）	
長期前受金戻入額	△ 45,173
受取利息及び受取配当金	△ 1
支払利息	25,420
未収金の増減額（△は増加）	4,835
未払金の増減額（△は減少）	△ 8,332
その他流動資産の増減額（△は増加）	△ 9,489
その他流動負債の増減額（△は減少）	7,595
貯蔵品の増減額（△は増加）	
前払金の増減額（△は増加）	
小計	76,670
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△ 25,420
業務活動によるキャッシュ・フロー	51,251
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 33,224
無形固定資産の取得による支出	0
国庫補助金等による収入	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 33,224
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	35,900
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 125,841
一般会計又は他の特別会計からの負担金・繰入金による収入	66,181
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 23,760
資金増加(減少)額	△ 5,733
資金期首残高	16,967
資金期末残高	11,230

令和7年度 錦町水道事業会計 予定貸借対照表

(令和 8年 3月31日)

資 産 の 部

円

円

円

円

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		12,416,952	
ロ 建物	26,425,387		
減価償却累計額	5,210,406	21,214,981	
ハ 構築物	2,957,532,766		
減価償却累計額	800,143,437	2,157,389,329	
ニ 機械装置	370,071,586		
減価償却累計額	250,328,042	119,743,544	
ホ 車両運搬具	0		
減価償却累計額	0	0	
ヘ 工具器具及び備品	0		
減価償却累計額	0	0	
ト 建設仮勘定		0	
有形固定資産合計		2,310,764,806	

(2) 無形固定資産

イ ソフトウェア			
無形固定資産合計			
固定資産合計			2,310,764,806

2. 流動資産

(1) 現金預金		11,230,892	
(2) 未収金		6,530,301	
(3) 貸倒引当金			
(4) 前払金			
(5) 仮払金		3,750,358	
流動資産合計			21,511,551
資 産 合 計			2,332,276,357

負 債 の 部			
	円	円	円
3. 固定負債			
（１）企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>1,309,157,013</u>		
ロ その他の企業債	<u>9,754,347</u>		
企業債合計		<u>1,318,911,360</u>	
（２）他会計借入金			
イ 他会計借入金			
他会計借入金合計			
（３）引当金			
イ 退職給付引当金			
引当金合計			
固定負債合計			<u>1,318,911,360</u>
4. 流動負債			
（１）企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>117,949,555</u>		
ロ その他の企業債	<u>737,026</u>		
企業債合計		<u>118,686,581</u>	
（２）他会計借入金			
（３）未払金		<u>3,602,781</u>	
（４）引当金			
イ 退職給付引当金			
ロ 賞与等引当金	<u>491,000</u>		
引当金合計		<u>491,000</u>	
（５）前受金			
（６）仮受金		<u>11,634,600</u>	
（７）預り金			
（８）その他流動負債			
（９）一時借入金			
流動負債合計			<u>134,414,962</u>
5. 繰延収益			
（１）長期前受金	<u>1,273,372,499</u>		
（２）長期前受金収益化累計額	<u>△ 537,968,817</u>	<u>735,403,682</u>	
繰延収益合計			<u>735,403,682</u>
負 債 合 計			<u><u>2,188,730,004</u></u>
資 本 の 部			
	円	円	円
6. 資本金	<u>155,748,106</u>		
（１）資本金		<u>155,748,106</u>	
資本金合計			<u><u>155,748,106</u></u>
7. 剰余金			
（１）資本剰余金			
イ 他会計負担金			
資本剰余金合計			
（２）利益剰余金			
イ 当年度純損失	<u>12,201,753</u>		
利益剰余金合計		<u>△ 12,201,753</u>	
剰余金合計			<u>△ 12,201,753</u>
資本合計			<u>143,546,353</u>
負債資本合計			<u><u>2,332,276,357</u></u>

令和7年度 錦町水道事業会計 予定損益計算書

(令和7年 4月 1日から令和8年 3月31日まで) (単位: 円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	114,560,000		
(2) その他の営業収益	1,312,000	115,872,000	
2 営業費用			
(1) 原水及浄水費	24,043,636		
(2) 配水及給水費	4,548,182		
(3) 総係費	21,374,844		
(4) 減価償却費	114,457,000		
(5) その他営業費用	0	164,423,662	
営業利益			△ 48,551,662
3 営業外収益			
(1) 受取利息及配当金	1,000		
(2) 他会計補助金	28,615,000		
(3) 長期前受金戻入	45,173,000		
(4) 消費税還付金	1,000		
(5) 雑収益	909	73,790,909	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	25,420,000		
(2) 雑支出	12,000,000	37,420,000	36,370,909
経常収益			△ 12,180,753
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) 過年度損益修正益	0		
(3) その他特別利益	0	0	
6 特別損失			
(1) 固定資産売却損	0		
(2) 過年度損益修正損	20,000		
(3) その他特別損失	1,000	21,000	△ 21,000
当年度純利益			△ 12,201,753
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処分利益剰余金			△ 12,201,753

重要な会計方針及び財務諸表注記

I. 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法・・・先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	15～50年
構築物	10～60年
機械及び装置	15年
工具及び備品	3～15年

3 引当金の計上方法

(1)退職給付引当金

職員の退職手当に係る負担金は、「錦町公営企業職員の退職手当に係る負担金の取扱いに関する覚書」に基づき、錦町一般会計が熊本県市町村総合事務組合負担金条例第2条及び第2条の2に規定のある負担金を除き、その全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2)賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3)法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4)児童手当引当金

職員の児童手当の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処

消費税及び地方消費税の会計処理については、財務諸表は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表関連

(1)企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債のうち、他会計が負担すると見込まれる額は809,280,112円である。

III. セグメント情報の開示

報告セグメントが1つであるため、記載を省略している。